

令和8年度 福島県立安積黎明高等学校 特色選抜 Q&A

本資料は、安積黎明高等学校の令和8年度の特色選抜について、分かりやすく解説するものです。下の枠内は、本校の募集要項1ページ「5 志願してほしい生徒像」に記載されている内容です。

※ 福島県立安積黎明高等学校前期選抜募集要項1ページ「5 志願してほしい生徒像」から抜粋。
スクール・ミッション「高い学力と思いやりの心情を持ち、・・・(省略)・・・。
特色選抜では、以下のいずれかの要件を満たす者を求めている。
A型：中学校における部活動や地域クラブ活動、生徒会活動等で積極的に活動し、その経験を生かして、本校における部活動やその他の活動の活性化に向けて中心となって取り組み、学業と両立させる強い意志をもつ者
B型：中学校において音楽系の部活動又は地域の楽団等に所属して積極的に活動し、入学後に本校の以下の音楽系部活動で中心となって取り組み、学業と両立させる強い意志をもつ者
・コーラス部（合唱部） ・吹奏楽部 ・クラシック部（弦楽合奏部）

1 A型の特色選抜について

Q1：募集要項に「その経験を生かして、本校における部活動やその他の活動の活性化に向けて中心となって取り組み」と書かれていますが、「その経験を生かして」とはどのようなことを意味しているのですか。

A1：例えば、中学校の部活動で得た様々な経験を、本校入学後に同じ部活動で生かし、中心となって活動することなどです。ただし、中学校の活動の経験を、本校でどのように生かすのかを明確に説明できれば、中学校とは異なる部活動や他の活動分野で生かしてもかまいません。

Q2：募集要項に「積極的に活動し」と書かれていますが、部活動や地域クラブ活動、生徒会活動等において役職についていなかった場合や上位大会入賞などの実績がなくても出願できますか。

A2：役職についていなかった場合や上位大会入賞などの実績がなくても出願できます。「積極的に活動し」とは、役職についていることや上位大会で入賞したことだけを意味するものではありません。例えば、創意工夫をして活動を行ったこと、主体的に活動に取り組んだこと、リーダーをサポートしながら貢献したことなども、積極的な活動に含まれます。

Q3：A型の特色検査のプレゼンテーションの実施方法を教えてください。

A3：志願者本人が、白模造紙1枚（788mm×1091mm）に手書きで発表内容をまとめた資料を作成し、特色検査当日に持参してください。プレゼンテーションの資料には、

- ① 中学校時代は、どのように積極的な活動を行ってきたか。
- ② 本校において、どのような活動に取り組んでいきたいか。
- ③ ②を踏まえて、どのような高校生活を送っていきたいか。

について記載してください。資料を用いて試験官に対して3分程度でプレゼンテーションを行ってください。その際、志願者は手持ちの原稿を持って発表することができます。プレゼンテーション終了後、発表内容について質問します。最後に資料は提出となります（返却はしません）。

Q4：模造紙の種類、プレゼンテーション資料の様式、文字の色や大きさに決まりはありますか。

A4：模造紙は白色（マス目入り可）、縦置きにすること以外には特に様式は設けていません（縦書き・横書き、配置は自由）。文字の色や大きさも自由です。見やすい資料としてください。「令和8年度福島県立安積黎明高等学校特色面接・特色検査実施要項」を参考に作成してください。

Q5：プレゼンテーション資料に、写真、パソコンで作成した表やグラフ、インターネットに掲載されている資料などを貼り付けてもよいですか。

A5：資料に写真、表やグラフ、インターネットの資料などを貼ってかまいません。ただし、貼り付けたものが模造紙からはみ出さないようにしてください。インターネットに掲載されている資料などを用いる場合は、必ず出典（どこから引用したか）をはっきり書いてください。

Q6：発表時間や発表するための道具に制限はありますか。

A6：発表の時間は3分程度です。若干超えてもかまいませんが、大きく超えないようにしてください。発表に指示棒やレーザーポインタ、パソコンやタブレット等は使用できません。発表の際に使えるのは、プレゼンテーションの資料（ポスター）と発表のための原稿のみとなります。

Q7：プレゼンテーションの評価はどのように行われますか。

A7：評価の観点や方法は公表していません。発表や資料（模造紙）を含めたプレゼンテーション全体を総合的に評価します。

2 B型の特色選抜について

Q8：特色検査の実技の実施方法を教えてください。

A8：高校入学後に入部を希望する部活動（コーラス部・吹奏楽部・クラシック部）の課題曲を歌唱・演奏してください。課題曲は事前に提示します。楽器演奏（吹奏楽部・クラシック部）の場合は、楽器ごとに課題曲を提示します。実技は5分程度で歌唱または演奏してもらいます。無伴奏とし、譜面台は使用可とします。特色検査当日は、ウォーミングアップのための時間と場所を設けます。演奏に必要な楽器類は志願者持参を原則としますが、持参できない場合は高校側で準備しますので申し出てください。また、実技終了後に音楽活動についての質問を行います。

Q9：募集要項に「積極的に活動し」と書かれていますが、中学校時代に部活動等の大会での実績がなくても出願できますか。また、特設部での活動も対象になりますか。

A9：部活動等の大会での実績がなくても出願することができます。また、特設部での活動も対象としており、その場合も大会での実績がなくても出願できます。

Q10：歌唱の際、歌い始める前にピアノで音取りはできますか。

A10：音取りをしてから歌うことができます。

3 その他について

Q11：A型とB型で合格者の比率は決まっているのでしょうか。また、B型の3つの部活動での合格者の比率は決まっているのでしょうか。

A11：質問内容のことについては公表していません。

Q12：特色選抜志願理由書や調査書は、どのように扱われ、どのように評価されるのですか。

A12：特色選抜志願理由書や調査書は、選抜資料として審査し、総合的に判定するための資料として活用します。また、調査書は点数化し250点満点とします（詳細は「福島県立高等学校入学者選抜福島県立安積黎明高等学校前期選抜募集要項」の4ページを参照）。

Q13：特色面接において、学習の成果を問う質問はありますか。

A13：教科の学習内容に関する事など、学習の成果を問う質問は行いません。